

放射線科女性医師

松田 恵 助教、渡部 笑麗 医員インタビュー ～お互いを支え合って働きやすい環境を～

現在放射線科は、女性医師が非常に増加しています。当科は画像診断や治療計画を立てることなどが主な仕事で、自分のペースで仕事をしやすく、比較的オンオフがはっきりしています。さらに、遠方に行かずに地域医療に貢献できる遠隔画像診断システムの構築も進行中で、出産等ライフイベントの多い女性医師が、長く仕事を継続でき、キャリアを積みやすい環境です。また、科全体でお互いに支え合って仕事をし、働きやすい職場作りに取り組んでいます。今後も女性医師の増加が見込まれ、個々の働き方やキャリアの多様化が予測されますので、より個人個人が自分のペースやライフスタイルに合った働き方を選択できる環境になればいいなと考えています。



松田助教（右）、渡部医員（左）